

令和5年度 山口コアカレッジ 学校関係者評価報告書

山口コアカレッジでは、学校運営や教育活動等の現状を点検して、更なる改善・向上を図るため、平成25年度から自己評価に取り組み、本校のホームページ上で「山口コアカレッジ自己評価報告書」を公表しています。

そして、この自己評価報告書をもとに、本校と関わりのある有識者で構成される学校関係者評価委員会の委員から、令和5年度に学校運営や教育活動等について、御指導・御意見をいただきました。ここに「学校関係者評価」の内容について報告いたします。

評価委員の皆様方には感謝を申し上げますとともに、全職員一丸となって改善に取り組み、教育水準の更なる向上を目指して参ります。

今後とも、引き続き一層の御支援・御協力をお願い申し上げます。

令和6年4月1日

山口コアカレッジ

1. 「学校関係者評価」の実施について

今回の学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施した。学校教育や情報通信技術、医療事務についての高い見識を有する7名の評価委員（委員一覧表）に評価していただいた。

各評価委員には、事前に自己評価報告書及び学校評価に関連する資料を配付した上で指導・意見を伺った。

評価委員からの指導・意見は、校長・教頭・事務長が承り、その内容等を要約の上、報告書として取りまとめた。

自己評価報告書と併せて御覧ください。

2. 学校関係者評価委員一覧表

評価委員	関係機関・団体・企業等	職名
平田 京子	一般社団法人山口県情報産業協会	事務局
山口 隆	一般社団法人山口市薬剤師会	理事
清水 政江	公益社団法人山口県看護協会	
山口 美香	株式会社リバース	取締役
山下 駿	株式会社トクヤマ	卒業生
中塚 南美	医療法人米沢記念桑陽病院	卒業生
村田 絵梨	山口ケーブルビジョン株式会社	卒業生

3. 意見交換について

【教育理念・目標】

- ・教育理念はホームページ、学校案内や学生便覧、学内に掲示をしているが、学生にはまだまだ教育方針や目標が十分に伝わっていないようである。
- ・社会経済のニーズや業界のニーズについて、最新の情報を調査・分析することが必要である。
- ・実践できる、真の専門力が必要であり基礎や基本が重要である。
- ・教育目標や重点目標は毎年見直しを図り、教職員はそれに基づいて仕事をしている。
- ・進化の激しいIT分野に対応できるように、学生には基礎基本を身に付けさせることも大切である。

【学校運営】

- ・学校のアピールできる点（特色や文化）を定期的に伝えられるようにホームページなどを通じて発信しているが、学校の活動や情報等をタイムリーに発信が必要である。
- ・教育目標や学校目標を達成する手立てとして、具体的活動目標を全教職員が共通理解して、教育活動や学校運営をしている。
- ・全国技能五輪や全国若年者ものづくり競技大会において山口県代表としての出場や、国家試験の高度情報処理技術者試験の合格などの成果が出ている。

【教育活動】

- ・真面目な学生が多く、出席の状況がよい。
- ・経験値を増やし、雑談力を身に付けることが必要である。
- ・コミュニケーション能力をもっと高める授業があるとよい。
- ・カリキュラムは毎年見直しされており、スマートフォン関連など最新のものを取り入れている。
- ・教員の研修を体系的に実施して新しい技術の授業への導入が必要である。
- ・各科目の特性に応じた評価基準の設定が必要である。
- ・地元企業にマッチした授業を取り入れるとよい。また、SNSの普及を踏まえたものも必要である。
- ・ビジネスマナー等の就職後に必要な授業も充実している。
- ・グループワーク形式の授業も行っている。
- ・授業によっては、短期間に集中して行った方がよい場合もある。

【学修成果】

- ・学生一人ひとりの専門性と能力にあわせて納得のいく就職をさせることが大切である。
- ・全体指導と個別指導により資格取得と就職に効果を上げている。
- ・出席状況を把握し、父母等の家族と連携して早期に対応することにより退学を減らしている。

【学生支援】

- ・文部科学省の「高等教育の修学支援制度」、各種奨学金制度や学費減額制度、学費の分納制度など、経済的に支援する制度が整備されている。
- ・学生一人ひとりに父母等の家族と連携をしながら細かい支援と指導をしている。
- ・就職ガイダンス等を積極的に実施しており、企業側からも評価いただいている。
- ・卒業生が相談しやすい環境を作っていて、多くの卒業生が来校している。

[教育環境]

- ・学校見学でも見せてもらったが、最新の機器やソフトを導入している。
- ・学生が個人のコンピュータの購入が必要ない実習環境になっている。
- ・時代のニーズにマッチした機器を導入している。

[学生募集と受け入れ]

- ・県外および4年制大学への進学者が増加しており、学生数は減少している。
- ・学校の知名度が地元の山口市でもまだまだ低い。
- ・山口市との公設民営であるので、学納金は他の専門学校より安く設定されている。

[財務]

- ・借入金はなく、財政基盤はしっかりしている。
- ・地元会計事務所により財務監査が行われている。

[法令等の遵守]

- ・個人情報保護に対する意識の高揚と、時代に応じたセキュリティの強化が必要である。
- ・学生もネットトラブルに会わないような教育を充実させるとよい。
- ・サイバーセキュリティ講習等により、学生の意識向上が図られている。

[社会貢献・地域貢献]

- ・大会やコンテストでの実績やフェアの参加により、地域での評価が高まってきている。
- ・高校との連携授業を実施している。
- ・長期高度人材育成、職業訓練および企業団体向けの講座を実施している。
- ・学園祭等のイベントにもっと地域の方も参加できるとよい。
- ・公私協力により設立された学校として、数多くの卒業生を輩出し、その多くが地元就職して地域に貢献している。